



そらとつちとみどりの会話

NOSAI



information magazine of
NOSAI KAGAWA

3 2014
March

vol.006

もしもの災害に備えて 果樹・園芸施設共済 始業前に農機具をチェック



思わぬ災害に備えを



近年、突風や集中豪雨などの自然災害に加え、イノシシやサルによる鳥獣被害が多発しています。
もしもの災害に備えて、NO SAIの果樹共済、園芸施設共済に加入をお勧めします。

果樹共済 半相殺方式

- 1 補償期間**
春枝の伸長停止期（常緑果樹）、花芽の形成期（落葉果樹）から翌年の収穫期まで。
- 2 共済掛金**
掛金の1/2を国が負担します。
- 3 対象となる災害**
全ての気象災害、病虫害、鳥獣害、地震、火災など
- 4 災害が発生した場合は**
加入農家ごとに、減収量の合計が、その農家の基準収穫量の3割を超えた場合に共済金が支払われます。

5 加入できる樹種、申し込み期間

樹種名	加入基準		樹齢	加入申込期間
	面積			
ぶどう	類ごと	5 a	3年生	2/20～3/20
	(ハウスぶどう)			
なし	類ごと	5 a	4年生	3/31～4/30
かき	類ごと	10 a	5年生	4/30～5/31
くり	類ごと	10 a	5年生	4/30～5/31
もも	類ごと	5 a	3年生	5/10～6/10
うんしゅうみかん	類ごと	10 a	年生	5/10～6/10
いよかん	類ごと	10 a	6年生	5/10～6/10
指定かんきつ	類ごと	10 a	6年生	5/10～6/10

他にも「樹園地単位方式」と「災害収入共済方式」があります。詳しくはお近くの支所までお問い合わせください。

園芸施設共済

- 1 加入できるもの**
・特定園芸施設
ガラス室、パイプハウス、鉄骨ハウス、雨よけハウス、ネットハウス、多目的ハウス
・附帯施設
暖房機、換気施設、かん水施設など
・施設内農作物
葉菜類（ネギ、シュンギク、ホウレンソウ、チンゲンサイ、グリーンアスパラガス、フキ、セルリー、パセリ、ニラ）
果菜類（イチゴ、ナス、キュウリ、トマト、ミニトマト、メロン、温室ブドウ）
花き類（菊、トルコギキョウ、カー

ネーション、マーガレット、シクラメン、カスミ草、スターチス、ガーベラ、ストック、バラ）



- 2 補償される期間**
ビニールなどの被覆時期に合わせて、4カ月から1年の間で加入できます。
 - 3 補償額**
特定園芸施設、附帯施設は時価額の8割まで加入できます。施設内農作物は、生産費の補償となります。
※時価額とは、共済価額に経年減価が適用された価額です。
 - 4 対象となる災害**
風水害、ひょう害、雪害など気象上の原因による災害（地震及び噴火を含む）、火災、破裂、爆発、病虫害、鳥獣害など
- 詳しくはお近くの支所までお問い合わせください。

春先の突風に注意 万全の対策を

季節の変わり目になる3月は、強風や突風が多くなります。平成24年の春先の突風（瞬間風速28.5m/S）では、施設全倒壊を含め、被覆材の損害が県内で400棟発生しました。



突風で被害を受けたビニールハウス

事前対策で被害軽減を

- 施設の戸締まりをきちんとしましょう。
- 天窓、換気扇などをしっかりと固定しましょう。
- ハウスバンドが緩んでいないか確認しましょう。
- 側杭なども差し込み点検をしましょう。
- ビニールの破れがあると施設内に風が吹き込み倒壊の原因になるのできちんと補修しましょう。
- 金具等のゆるみがないか確認しましょう。
- 側面はビニールがめくれぬようスプリングなどを用いて固定しましょう



農機具共済でサポート

農機具の事故は毎年多発し、近年は機械の大型化や精密化に伴い、修理費も高額になっています。農機具共済では、稼働中の事故の他、火災や自然災害の損害も補償します。

1 加入できる農機具は

トラクター、コンバイン、田植機をはじめ、全63機種が加入できます。



2 共済掛金は

基本共済掛金は共済金額1万円当たり40円です。(年掛)
契約更新時に前2年間無事故であれば掛金が割引になり、前1年間に共済金の支払いがあれば掛金が割増となります。

3 稼働中の事故から自然災害までワイドに補償

稼働中の事故

(共済掛金の割増対象事故となります)

衝突、接触、墜落、
転覆、異物の巻き込みなど



火災等の事故

火災、落雷、物体の落下・
飛来、破裂・爆発、鳥獣害、

(警察への届出が必要です)

盗難による盗取・き損
第三者行為による不可抗力のき損



自然災害の事故

台風、洪水、暴風雨、高潮、
土砂崩れなど

(地震、噴火、津波による損害は除きます)



4 新調達価額で補償

加入いただく農機具と同等の農機具で、現在の新品価格で補償します。中古で購入された農機具の共済金額は、付保割合条件付実損てん補特約の加入により、中古購入価額または時価額のいずれか低い額が加入の限度となります。

各支所の連絡先>>>>>

東部支所 ごめき市大川町田面王子 1-2 TEL (0879) 43-4121	高松支所 高松市三名町東原 5-6 TEL (087) 888-1146 0120-58-1148
小豆支所 土庄町大木戸沖甲 5165-169 TEL (0879) 62-0694	中讃支所 坂出市川津町金山 1825-4 TEL (0877) 46-1211
仲多度支所 善通寺市与北町山下 110 TEL (0877) 62-5970	三豊支所 観音寺市本町 1378-3 TEL (0875) 25-2482 0120-031-304

事故、買い替え時は必ず連絡を

毎年、農繁期には衝突や接触、転覆事故が多発しています。加入されている農機具に事故が発生した場合は、共済金をお支払いできないことがありますので、ご注意ください。

農機具を買い替えた場合も、速やかにご連絡ください。変更手続きがされていない農機具に事故が発生した場合は、共済金をお支払いできないことがありますので、ご注意ください。



春を迎え、本格的な農耕シーズンになりました。農機具の性能が優れていても、日頃の管理が不十分では思わぬ事故を招くことがあります。また、古い機械や摩耗した部品ほど安全性が劣り、故障の原因になります。始業前点検で、安全、安心につなげましょう。



✓ 冷却水
規定量の確認



✓ エンジンオイル
規定量と汚れの確認



✓ エアクリナー
虫ほこりによる詰まりの確認



✓ タイヤ
亀裂、消耗、空気圧の確認



✓ 耕うん爪
摩耗、ボルトの緩みの確認



✓ バッテリー液
規定量の確認

※各部の位置はメーカー、機種によって異なります。お持ちの取扱説明書をお読みいただき、正しい点検作業を行ってください。

✓ 各部の異常音
排気ガス、異常音の有無の確認

✓ クラッチ・ブレーキ
踏み込んだ際の遊び、作用の確認

✓ 油漏れ
各部の漏れの確認

✓ ファンベルト
亀裂、焼付き、摩耗の確認

大切な農機具、始業前にチェック

○なし共済
平成25年産なしは、開花期以降の低温により着果が少なくなつた上に、ぶどう同様、乾燥により小玉果が多くなり減収しました。
カラスやヒヨドリによる被害も見られました。
ぶどう・なしの共済金は1月30日にお支払いしました。



バラ房になつたぶどう

になり減収しました。また、夏期に高温乾燥が続いたため粒が大きくなりませんでした。
ハクビシン、アライグマ、イノシシなどによる被害も発生しました。

平成25年産水稲は、6月頃の短期作「コシヒカリ」を中心に倒伏や冠水が発生したことで減収し、被害全体の6割以上を風水害が占めました。(グラフ1参照)
主な要因は、8月下旬から9月中旬にかけて台風17、18号が前線を刺激して多雨と

大雨で冠水・倒伏が発生
水稲共済



平成25年産ぶどう・なし共済取りまとめ表

樹種名	支所名	引 受			被 害		
		戸 数(戸)	面 積(a)	共済金額(千円)	戸 数(戸)	面 積(a)	支払共済金(円)
ぶどう	東 部	7	119.5	3,944	2	20.0	87,710
	高 松	19	286.0	12,223	4	32.0	100,490
	中 讃	27	287.1	23,141	4	29.0	258,550
	仲多度	6	146.2	3,418	3	50.0	506,590
	三 豊	153	2,618.3	103,671	65	1,002.0	4,989,090
	合 計	212	3,457.1	146,397	78	1,133.0	5,942,430
なし	三 豊	28	974.5	34,470	13	381.5	2,015,460
	合 計	28	974.5	34,470	13	381.5	2,015,460



鳥による食害を受けたなし

なつたことです。一部の耕地では、腐敗に至る甚大な被害も見受けられました。
例年に比べイモチ病、コブノメイガなどの病虫害が多く発生した他、山間地でのイノシシ被害など、鳥獣被害も依然として多く発生しています。
6月中旬までの降雨不足で、一部の山間地域では早期作「コシヒカリ」に干害が発生しました。



大雨による冠水、倒伏

組合の主な動き

- 1月
 - 14日 損害評価会ぶどう共済部会
 - 損害評価会なし共済部会
 - 21日 第8回理事会
- 2月
 - 6日 損害評価会大豆共済部会
 - 7日 損害評価会家畜共済部会
 - 家畜診療所運営委員会
 - 10日 損害評価会かき共済部会
 - 損害評価会くり共済部会
 - 12日 損害評価会園芸施設共済部会
 - 14日 第4回余裕金運用管理委員会
 - 第9回理事会
 - 25日 第4回コンプライアンス委員会
 - 27日~
 - 28日 家畜飼養管理講習会

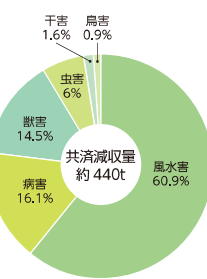
NOSAIでは、コンプライアンス(法令遵守等)対策の一環として、現金の取り扱いによる事故の未然防止のために、共済掛金等の納入は口座振替をお願いしています。また、お支払いする共済金等は口座振込とさせていただきます。
やむを得ず現金で納入される場合は、連番複写式領収書

共済掛金などの納入は
口座振替で



をお渡しいたします。また、現金納入についての確認を行いますのでご協力をお願いします。

グラフ1.平成25年産水稲災害種類別内訳



共済金は平成25年12月17日にお支払いしました。



長期冠水で倒伏、発芽した稲

○ぶどう共済
平成25年産ぶどうは、ピオーネを中心に開花期の低温でバラ房

春先の低温で減収
果樹共済

平成25年産水稲共済取りまとめ表

支所名	引 受			被 害		
	戸 数(戸)	面 積(a)	共済金額(千円)	戸 数(戸)	面 積(a)	支払共済金(円)
東 部	4,008	224,568.2	1,469,684	219	5,170.6	11,520,057
高 松	7,809	360,993.6	2,319,516	655	14,570.8	20,766,438
小 豆	358	10,603.3	60,641	57	439.2	1,064,250
中 讃	4,732	268,722.4	1,766,200	505	12,394.7	17,560,224
仲多度	3,133	259,222.2	1,747,356	303	9,974.8	13,918,608
三 豊	6,097	310,664.5	2,107,434	742	16,159.2	19,452,790
合 計	26,137	1,434,774.2	9,470,831	2,481	58,709.3	84,282,367

いきいき家 農

このコーナーでは
さまざまな活動や工夫で
頑張っている農家の方を紹介

山の達人 木こりの椎茸屋

小豆島町
箭木 宏中さん



愛称は「木こりの椎茸屋」

箭木さんは、「山の木を適宜伐採してやることで生育環境が守られ治水能力も回復、私たちの生活を守ることもつながっています」と話す。

山間にこだまするチェーンソーの音——。
木を伐採するのは、高校卒業と同時に父親からシイタケ栽培を継承した小豆島町の箭木宏中さん(49)。年間のほとんどを山で仕事をする事から、今では「木こりの椎茸屋」との愛称で地元から親しまれている。

シイタケ栽培用のほだ木を確保するため、毎年11月末から12月にかけて約8千本を伐採する。また、電力会社や行政などからの依頼で、島中の木を伐採している。

「人の顔が違うように、山にも色んな顔があります。近年、人が入らないようになってから随分と荒れてきているよう

に思います」
山の荒廃に伴い①生態系が崩れ野山を外來性植物が覆う②迷惑な不法投棄物が増える③山里にシカやイノシシ、サルが出没するようになる——などの弊害が発生している。中でも、獣が里に下りてくることで発生する農作物被害は、規模も被害面積も年々増加傾向にあり、食い止める事ができていないのが現状だ。

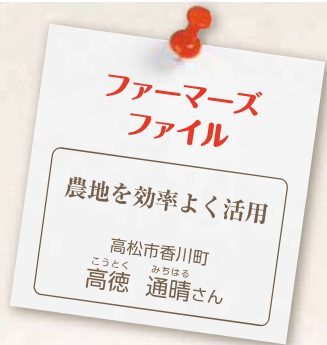
NOSA1部長で小豆島町消防団副団長の三木久則さん(58)は「箭木さんは島内の山を熟知しているので、森林火災



建設会社から依頼を受け、荒廃した畑を切り開く箭木さん



伐採したクヌギやナラのほだ木で栽培されているシイタケ



高松市香川町
高徳 通晴さん

高松市香川町の高徳通晴さん(75)は、「なるべく田を休ませない栽培体系を考えています」と話す。現在は、農地1・2畝をローテーションしながら水稲や麦を併せて1・6畝栽培する他、冬場にはナバナ25畝、周年でネギ10畝を栽培している。年



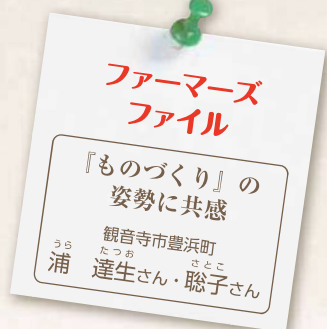
出荷作業に精を出しながら「今はまずまずの出来でした」と話す

間農作業日数は300日に及ぶという。

「ネギは年4〜6回程度作付け、夏場も栽培するのでほとんど休みはありません。労力は夫婦二人だけなので、無理のない作業配分になるような品目を取り入れるようにしています」

ネギは連作できないことから、毎回、植える場所を変えながら、農地を効率的に有効利用する。以前は米と麦だけであったが、売り上げを伸ばそうと、栽培する作物の特性や栽培期間を数年掛かりで研究し、今の作物体系に落ち着く。

「昨年は、夏場の強風と雨による倒伏でネギは不作でした。今年はネギ6ト、ナバナ2・5トの収穫を目指しています」



観音寺市豊浜町
浦 達生さん・聡子さん

「周囲の先輩たちに支えられています。いつか追いついて見せませ」と浦達生さん(36)。リーフレタス1・6畝の他、ネギ25畝、水稲20畝を妻の聡子さん(29)と栽培する、東京からの1ターンの農家だ。

達生さんは平成22年から観音



「何事も挑戦。行動しないと結果は出ません」と二人



「今後も働き者の奥さんと一緒にマイペースで仕事をしたい」と高徳さん

興味を持ちました」と、夫婦での就農を喜んでいる。

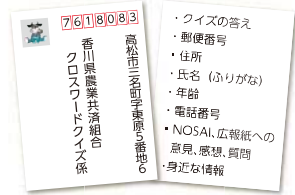
香川県の降水量の少なさに驚いた二人。「裏返せば、作業時間を多く取れるということ。温暖な気候を生かした計画で利益率を上げ、さらに規模拡大を目指します」と意気込む。

クロスワードクイズ

1		3	E	6	8
		A		9	D
10	2		5		
11			12	7	
13		4			
	F		14		

正解者の中から抽選で6名さまに香川県産ビワ「茂木」をプレゼントします。たくさんのご応募お待ちしております。

郵便はがきに、①A~Fを順に並べたクイズの答え②郵便番号③住所④氏名(ふりがな)⑤年齢⑥電話番号⑦NOSAI・広報紙への意見、感想、質問⑧身近な情報などをご記入のうえ、ご応募ください。



応募によって得られた個人情報、商品の発送と今後の広報紙作成の参考意見と見する以外の目的に利用しません。

○応募の宛先／〒761-8083 高松市三名町字東原5番地6 香川県農業共済組合クロスワードクイズ係
 ○応募締め切り／平成26年4月18日(金) 消印有効
 ○当選者発表／平成26年7月発行予定の8号で発表いたします。

- たてのカギ**
- 大豆に含まれる女性ホルモンに似た作用を示す物質
 - 狂喜○○○
 - 思いきりがよく、勇敢なさま。勇猛○○○
 - 猫の首に○○を付ける
 - 円形の葉を水面に浮かべる植物。夏の屋に白や赤の花が咲く
 - 鱧鱒
 - クレジット○○○。キャッシュ○○○
 - 鬼の居ぬ間に、ある物を蹴り飛ばしに来る遊び

- よこのカギ**
- の大勝負
 - 睡○○。仮○○
 - の首都はパリ
 - Run
 - 船が流されないように、水底に沈めます
 - ソリに2人、または4人が乗り、氷のコースを滑り降りる競技
 - 上から下まで、同じように太いこと

農家の声

たくさんのご意見をいただき、ありがとうございます。ご意見、ご感想の一部をご紹介します。

- 加入している建物共済の内容がよく分かり、ためになりました。(高松市香川町 男性 69歳)
- 身近な人が紹介されているので、毎回来しみます。(小豆島町 女性 56歳)
- 三豊でマンゴーフルーツ、パッションフルーツ、ライチを作っているアンファームにぜひ行ってみたいと思いました。(坂出市府中町 男性 52歳)
- 11月号の表紙を見て、青い実を取穫する柿があることにビックリしました。(普通寺市吉原町 男性 39歳)

■ いきいき農家が楽しみです。毎回、野菜や果物、お花が出てくるので、次回を待っています。(観音寺市粟井町 女性 70歳)



東かがわ市産イチゴ「さぬきひめ」をお送りしました。

答え オリーブウシ

第4号 当選者発表

《当選者》

- 片山 知子さん(東かがわ市川東入野谷茂樹さん(さぬき市鴨部)
- 吉本 和子さん(高松市西穂田町)
- 平田小夜子さん(高松市高松町)
- 山下惠美子さん(高松市国分寺町内海)
- 茂さん(丸亀市綾歌町)
- 西山由美子さん(多度津町)
- 青井 和弘さん(まんのう町)
- 横関 美子さん(三豊市豊中町)
- 石川 俊作さん(観音寺市高岡町)

さぬきひめ 女子部

さぬき市寒川町
なかやま えり
中山 恵理さん



★カメラに夢中です

「早く一人前になって地域の皆さんから頼られるような職員になりたいです」と話すのは、さぬき市役所に勤めて2年目の中山恵理さん(21)。現在は、商工観光課で働いている。

趣味は写真撮影で、休日はお気に入りのカメラを持って出掛け、友だちや風景などを撮影している。「最近、新しいカメラを買って常に持ち歩くようになったので、前よりも撮る回数が増えました。特に、山や海などの美しい景色を記録に残していきたいですね」

トピックス

平成25年11月11日から12日にかけて、一泊研修旅行を開催しました。初日は、岐阜県郡山市の日本土鈴館を見学後、高山でオリジナルのさるぼぼを制作。二日目は飛騨高山祭りの森で豪華絢爛な祭屋台を見学し、道の駅「ななもり清美」の農産物販売所では、今後の農作物販売の参考となる説明を受けました。



日本土鈴館で説明を受ける会員さん



さるぼぼを持ってはしチース

〜仲多度女性の会〜

爽り多き一泊研修旅行

〜高松女性の会〜

握り地蔵作りを体験



熱心に講師から説明を受ける会員さん



可愛らしく出来上がった握り地蔵

11月28日、高松市香南町の天福寺で握り地蔵作りを体験しました。お守りとして人気のある握り地蔵。約1時間の作業で、個性のある作品が完成しました。作業後、講師の岡道子さんから「完成した握り地蔵は、不思議と家族や自分に似ている人が多い」と聞き、全員納得の様子。出来上がった作品は天日で乾燥後、窯で焼き、2カ月後に参加者に届きました。

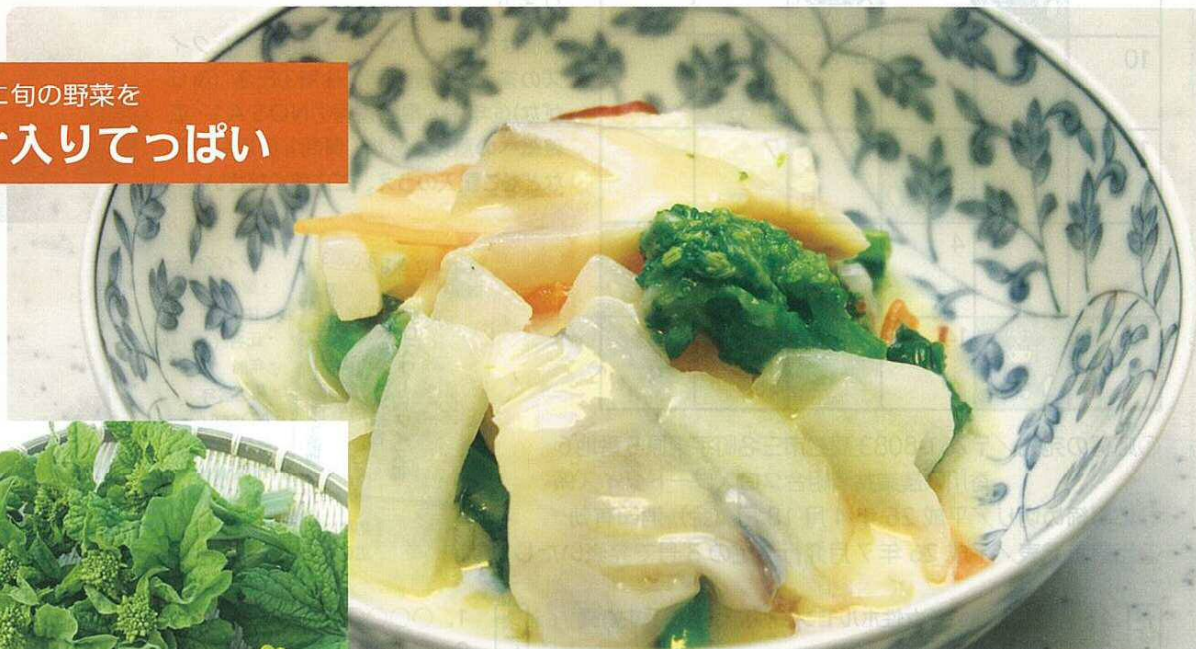
つくってんまい!
たべてんまい!

うちのごはん

vol.
06

郷土料理に旬の野菜を

ナバナ入りてっぱい



《ナバナ》

県内では、12月から4月が旬です。皮膚や粘膜の保護、活性酸素の除去などに働くと考えられるβカロテンを多く含むことから、免疫力を高めたり、風邪やがん予防などに効果があるといわれています。

材料(4人分)

- ナバナ 60g
- ダイコン 240g
- ニンジン 50g
- 唐辛子 1本
- 酢締めしたサゴシ 80g
- 白みそ 50g
- 砂糖 24g
- 酢 20cc

作り方

1



ダイコン、ニンジンは短冊切り。塩をふってもみ込み、しんなりしたら水洗いしてしぼります。

2



サゴシを1cm幅に、唐辛子は種を除いて小口に切ります。

3



ナバナを塩ゆでし、流水で冷まして固くしぼり、3~4cmに切ります。

4



砂糖とみそを混ぜ合わせ、酢を少しずつ加えてのばし、123を加えて和えます。

酢を減らし、
かんきつ系の果汁を
加えると香りが
良くなります。



料理紹介 丸亀市飯山町
やまもと くみこ
山本 久美子さん

春は気まぐれな性格のよう。おとなしいと思っただ矢先に、雷雨や突風の一面を見せてくれます。出会いが多いのも春、相手の見た目と判断せず、その人の裏側にある本性を見抜くことが大事です。

【あとがき】



「表紙のつづき」
「切った時に、汁がどろっと出るほど甘味が強いです」と話す多度津町の大家さん(51)。平成20年からアスパラガス「さぬぎのめざめ」を20ア栽培し、多度津町アスパラガス部会の部会長を務める。
「さぬぎのめざめは他の品種に比べ、最盛期でも余裕を持って収穫できるので、栽培管理が容易です」
今年には栽培面積を10ア増やす予定で、「今後は部会を通して、更にブランド力の向上を目指します」と力強く話す。